

川口市卓球連盟のホームページを有効活用！

卓球連盟設立70周年を記念して、ホームページを開設以来、早いもので10年が経過いたしました。このホームページを利用して皆さんの卓球活動が益々拡大し、親睦が深まり、健康増進に役立つことを望んでいます。

ホームページでは、事業計画、大会要項、大会結果の報告など、迅速正確な情報提供で皆様のニーズにお応え出来る様努めております。まだ色々不備な点もあると思いますが、役員一同皆様のご支援を得ながら頑張っておりますのでよろしくお願い致します。

川口市卓球連盟は、川口市体育協会(29競技団体)に所属する卓球競技を総括する唯一の団体で卓球技術の練磨と体力の向上及び会員相互の親睦を深め、卓球を通して健全な子供たちの育成とスポーツマンとしての立派な人間形成を目指すことを目的として設立され、80年を迎えました。

80年の歴史の中で、多くの選手、実業団チームが全国大会に出場し、輝かしい成績を残しており中でもアトランタオリンピック大会にアシスタントコーチとして出場した、矢島淑雄選手は現在も卓球界のアドバイザースタッフとして、全国各地で指導に力を注がれております。

現在加入団体は80チームで、登録人数は約1,130人を超え、市内中学校は加盟扱いになっており延べ1,500人を超えて、合せて2,600人の陣営になっております。

連盟主催の試合数は、年間31回を数え、参加者の延べ人数は12,000人にもなり、市民のスポーツ活動に貢献しており、連盟役員も休日返上してスムーズな試合進行ができるよう準備、運営に頑張っており更には、社会人やホープス以外の選手の強化練習会も、実業団の協力で年間十数回実施しています。

卓球はオリンピックの競技種目としてだけでなく、若年層から高齢者に至るまで幅広い愛好者に支えられ普及しており手軽に出来る楽しいスポーツです。

胸を張って力を抜くという、体に負担のかからないフォームを身につければ、何歳までも続けられますそして、卓球は生涯スポーツに最も適した競技の一つと言われております。又、日常生活の「刺激剤」にもなります。

今後もホームページが皆様にとりまして有意義に活用されますよう切望いたします。

卓球連盟会長 長谷川 久雄